

宇和島市の地域をつながり維持へ向けて

保岡優奈 赤松古都
芝 美羽 水谷綾華
二神直希 指導者：山崎薫

1. 研究の背景

【出典】
宇和島市住民アンケート
調査結果報告

住民アンケート：これからのまちづくりで重視
すべき項目

第1位 「地域特性を活かした産業が発展するまち」

第2位 「すこやか、安心、思いやりのあるまち」

宇和島市でも少子高齢化が進む中、地域のつながりが失われないうちに現在のサロンの調査した。

2. 仮説

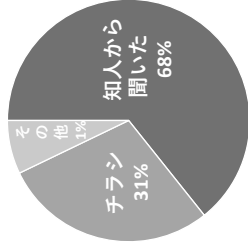
- (1) 現在のサロンにも、何らかの課題が残っているのではないか。
- (2) 高齢者の生活について、不満を抱えている人がいるのではないか。

3. アンケートの実施

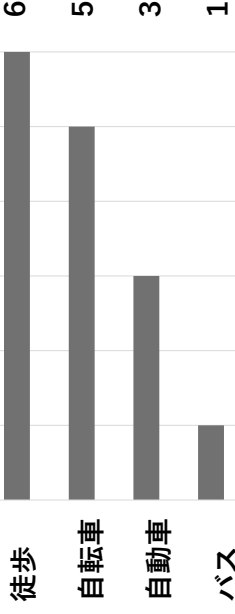
宇和島市のサロン
「まちかどカフェ」
に通う高齢者13名
にアンケートを実施
した。



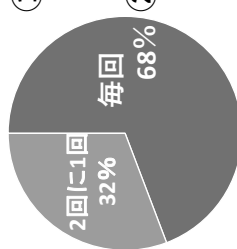
4. 結果



1 まちかどカフェを知ったきっかけ



3 参加者の交通手段



2 利用頻度

- ① インターネットでもちかどカフェを知った人がいない
→ インターネットでの広告は現状効果的でない

- ② 全員が毎回または2回に1回参加してる
→ 参加者が固定化している

- ③ 徒歩で参加している人が一番多い
→ 近所に住んでいる参加者が多い

5. 今後の課題

今回は一つのサロンのみでのアンケートになってしまった。社会福祉協議会の方の協力を得て、より多くのサロンにアンケートを設置させていただき、回答数を増やすことを今後の目標にする。そして、より具体的な解決策を考案し、仮説検証ができるまで研究を進めたい。